

埋蔵文化財「間木戸Ⅱ・V遺跡」において
発掘調査の現地説明会を開催します

- このたび発掘調査を進めていた「間木戸Ⅱ・V遺跡」において調査が終了間近となったことから現地説明会を開催いたします。
- 平成23年度第3次補正予算にて新規事業化された三陸沿岸道路の区間において、初めての埋蔵文化財発掘調査説明会となります。
- 遺跡からは縄文時代前期・中期及び奈良時代の製鉄炉や竪穴住居、土器類が出土しています。
- 本発掘調査が終了後、道路工事に移行するので、発掘した遺跡を現地で見られる最後の機会です。現地説明会はどなたでも参加可能です。

【現地説明会 日時及び場所】

日時：平成25年6月29日（土） 10時30分～正午

※現地取材の方は当日の10時30分にお集まり下さい。

場所：間木戸Ⅱ・V遺跡（下閉伊郡山田町山田地内）

三陸国道事務所管内における復興道路等に関わる埋蔵文化財発掘調査については、岩手県教育委員会による分布調査において約210箇所、約240haの試掘調査が必要とされていたところ、平成25年5月末までに約160箇所、約180haの試掘調査を完了させています。試掘調査の結果、約50箇所、約18haの本発掘調査が必要となっており、現在は「間木戸Ⅱ・V遺跡」を含め、4箇所で本発掘調査を実施しています。

今回の現地公開は公益財団法人 岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センターと共同で開催するものです。

《発表記者會》岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者會

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 TEL 0193-62-1711(代表)

副所長 戸嶋 守 (内線204)

調査第一課長 成田 信太郎 (内線451)

公益財団法人 岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター TEL 019-638-9001(代表)

調査課長補佐 小山内 透

今回発掘調査箇所位置図



位置図

